

図書館とインターネットを活用した 「調べ学習」の課題と方法

池田裕子・安藤友晴

●要約

新たな情報が現れては消える情報化社会の進展に伴い、情報の更新ができない紙媒体はもとより、それ以外のさまざまな情報資源を駆使する力量の育成が教育現場における現代的な課題となっている。私たちの大学では、この課題に向かうための取り組みを司書教諭の資格を取得するための授業のなかで行っている。加えて、私たちの大学の特徴を生かした試みとして、2010年1月から始動した教員免許状更新講習において、「調べ学習」の指導法を5度に渡って展開してきた。

それらの授業や講座を担当する過程で筆者らが痛感したことは、今や図書館とインターネットを活用した「調べ学習」の教育方法 特にインターネットを使用する際に注意すべき事項の習得は、ひとり司書教諭だけの課題ではなく、教員全てにとって必要不可欠な課題であるということである。そうであるにもかかわらず、その方法は必ずしも正確に浸透しているとは言えない。

そこで、本稿においては、これまで私たちの大学で行ってきた一連の取り組みの紹介として、授業や講座で使用したテキストを示しながら「調べ学習」の指導上押さえておきたい諸点を提示して、効果的な教育方法を模索することにした。

●キーワード

調べ学習

学習指導要領

実質陶冶と形式陶冶

自己教育力

情報活用能力

情報リテラシー

コンピュータ・リテラシー

メディア・リテラシー

学校図書館

情報探索